

問1 弥生時代の人々が、収穫した米を保存する建物の床を地面から高く設計した理由として、当時の工夫を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2018年 山形県公立入試 類似)

- | | | | |
|------------------------------------|---------------------------------------|--|--|
| 1. 敵に米を奪われないよう、床下に深い穴を掘って隠し場所を作るため | 2. 洪水が発生した際に建物全体が水に浮くようにし、米が濡れるのを防ぐため | 3. 風通しを良くして湿気を防ぐとともに、ねずみなどの害獣が侵入するのを防ぐため | 4. 床下を家畜の飼育スペースとして利用し、限られた土地を有効に活用するため |
|------------------------------------|---------------------------------------|--|--|

問2 当時の日本（倭）では多くの小国が分立して争いが続いていたことが中国の歴史書に記されています。このような状況下で、邪馬台国の卑弥呼が魏に使節を送り、皇帝との外交関係を築いた主な目的は何ですか。 (2019年 広島県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 大陸で広く信仰されていた仏教を日本に導入することで、宗教の力によって国内の戦乱を鎮めるため | 2. 魏の進んだ鉄器製造技術を独占することで軍勢力を高め、武力によって一気に日本列島を統一するため | 3. 魏が定めていた律令などの法律や官僚制度を取り入れ、天皇を中心とする中央集権国家の仕組みを整えるため | 4. 魏の皇帝から倭王としての国際的な承認を得ることで、国内の他勢力に対して優位に立ち、支配を安定させるため |
|--|---|--|--|

問3 出土した人骨の統計において、縄文時代に比べて弥生時代は武器などによる傷を受けた割合が高いことが分かっています。こうした背景から、当時の人々が敵の侵入を防ぐために、居住域の周囲に深い堀や溝を巡らせた集落を建設しました。この防御的な構造を持つ集落を何と呼びますか。 (2024年 北海道公立入試 類似)

- | | | | |
|----------|---------|---------|---------|
| 1. 前方後円墳 | 2. 環濠集落 | 3. 高床倉庫 | 4. 竪穴住居 |
|----------|---------|---------|---------|

問4 邪馬台国の女王卑弥呼に関する記述として、最も適当なものはどれか。 (2016年 北海道公立入試 類似)

- | | | | |
|-------------------------------------|------------------------------------|----------------------------------|--------------------------------------|
| 1. 日本で初めて本格的な都城である藤原京を造営し、国家体制を整えた。 | 2. 摂政である聖徳太子とともに、冠位十二階や十七条の憲法を定めた。 | 3. 魏に使いを送り、「親魏倭王」の称号や多数の銅鐸を授かった。 | 4. 夫である天皇の死後、軍を率いて朝鮮半島へ出兵したという伝説がある。 |
|-------------------------------------|------------------------------------|----------------------------------|--------------------------------------|

問5 大陸から伝わった稲作が日本各地に広まったことは、当時の社会のあり方に大きな変化をもたらしました。収穫物の貯蔵という観点から、稲作の普及が社会に与えた影響として最も適切な説明を選びなさい。 (2023年 神奈川県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 食料を保存する必要がなくなったため、人々は定住をやめて獲物を追いかける移動生活へと戻った。 | 2. 収穫物を平等に分配する仕組みが完成したため、ムラ同士の争いは完全になくなり平和な社会が実現した。 | 3. 収穫した稲を加工するために、鉄器よりも先に漢字が伝来し、役所による管理体制が全国で確立した。 | 4. 収穫したコメを富として蓄えることが可能になったため、蓄えの多寡による貧富の差や身分の違いが生まれた。 |
|--|---|---|---|

問6 長崎県壱岐市の「原の辻遺跡」は、大規模な環濠集落を特徴とし、中国の歴史書に登場する「一支国（いきこく）」の王都とされています。この一支国も含まれる当時の倭国の様子や、女王卑弥呼が中国へ使者を送った出来事について詳しく記されている書物はどれですか。 (2017年 長崎県公立入試 類似)

- | | | | |
|------------|------------|------------|-------------|
| 1. 『漢書』地理志 | 2. 『魏志』倭人伝 | 3. 『宋書』倭国伝 | 4. 『後漢書』東夷伝 |
|------------|------------|------------|-------------|

問7 3世紀の中国の歴史書である『魏志倭人伝』には、当時の日本（倭）の様子が記されています。それによると、倭ではもともと男子を王としていましたが、国が乱れて互いに攻め合う状態が数年続きました。この混乱を収めるためにとられた歴史的な経緯として正しいものはどれですか。 (2020年 徳島県公立入試 類似)

- | | | | |
|--------------------------------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|
| 1. 仏教を国教として導入し、人々の信仰によって乱れを鎮めた | 2. 一人の女性を王として共立し、国をまとめさせた | 3. 中国の魏から派遣された総督が直接統治を行った | 4. 狗奴国の王が武力によって全ての小国を制圧した |
|--------------------------------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|

問8 弥生時代に邪馬台国の卑弥呼が、中国の魏に使いを送った政治的な理由として、当時の社会背景を踏まえた説明として最も適切なものを選択してください。 (2015年 佐賀県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 鉄製農具の使用を全国に普及させるため、魏から大量の鉄資源を安価に輸入する独自の貿易ルートを確保するため。 | 2. 「倭国大乱」と呼ばれる国内の激しい争いを鎮め、魏の皇帝から称号を得ることで国内における統治の正当性を示すため。 | 3. 律令国家の仕組みを学ぶために、魏の進んだ法制度や官僚機構を日本に導入して中央集権化を図るため。 | 4. 日本列島に迫っていた魏の軍事的侵攻を回避するため、多額の貢ぎ物を持参して講和を結ぶため。 |
|---|--|--|---|

問9 弥生時代の社会や文化について述べた次の文のうち、近畿地方を中心に分布する青銅器である「銅鐸」の特徴や背景を説明したものとして最も適切なものはどれか。 (2020年 大分県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 実用的な武器として使われたのち、次第に祭祀用へと変化したもので、九州地方北部で多く出土する。 | 2. 古墳の墳丘に並べられた焼き物であり、葬られた王の権威を示したり聖域を区切ったりする役割があった。 | 3. 死者を埋葬する際に副葬品として納められた装飾品で、魔除けなどの意味を持っていた。 | 4. 稲作の豊作を願う祭りの道具として使われ、表面には当時の人々の生活の様子が描かれることもあった。 |
|---|---|---|--|

問10 佐賀県で発見された、弥生時代の大規模な環濠集落の跡として知られる遺跡について述べた文として、適切なものはどれですか。 (2016年 岐阜県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 縄文時代の集落跡であり、大型の竪穴住居やクリの栽培跡が確認されている。 | 2. 戦国時代から江戸時代にかけて銀の採掘が行われた、世界遺産に登録されている遺跡である | 3. 物見やぐらや竪穴住居が復元されており、銅鏡や銅鐸などの青銅器が出土している。 | 4. 相沢忠洋によって発見された、日本に旧石器時代が存在したことを証明する遺跡である。 |
|--|--|---|---|

問11 古代における農具の改良について、木製農具の先に鉄の刃先を取り付けるようになった目的と、その結果として生じた変化について述べたものとして、最も適切なものはどれですか。 (2016年 富山県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---------------------------------------|--|---|
| 1. 灌漑用水を確保するために、大規模な土木工事専用の石造りの道具を開発した | 2. 土を深く耕すことを可能にして農業生産力を高めるため、収穫量が増大した | 3. 石包丁の使用を継続しつつ、木製農具の強度を補うことで穂首刈りの効率を上げた | 4. すべての農具を鉄のみで製造することで、木材資源の消費を抑え森林を保護した |
|--|---------------------------------------|--|---|

問12 弥生時代に大陸から伝わった技術や文化が、当時の社会に与えた影響を説明した文として、最も適切なものはどれですか。 (2022年 鹿児島県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 稲作の普及により食料の蓄えが可能になり、貧富の差や集団をまとめる王が現れた。 | 2. 巨大な前方後円墳を築くための高い土木技術が伝わり、各地に大規模な古墳が作られた。 | 3. 狩猟や採集がより効率的になり、人々は移動を繰り返しながら竪穴住居に住んだ。 | 4. 青銅器が実用的な農具として普及したことで、開墾が進み全国的な統一国家が誕生した。 |
|---|---|--|---|